

寺田縄子ども育成会 まが玉教室

期 日 2018. 11. 11

会 場 平塚市立埋蔵文化財調査事務所

沢山の子どもたちが集まり、真剣に「世界に一つのまが玉」を作成しました。
今回も日曜日ですが、事務所担当の菅沼さん、中嶋さんにご指導を頂きました。



菅原さんから「滑石」の扱い方を教
わりました。

中嶋さんから粘土で作る方法を
教わりました。





粘土で勾玉を作り上げます。 優しい、手ほどきを受けました。



初めは固い粘土も、練ってゆくと柔らかくなり、
他の色を混ぜることもできます。



滑石組は、石のプレートに描いたまが玉を削り出してゆきます。



紙やすりで削りますが、白い粉がたくさんでて、たまります。
手を白くしての大奮闘です。



粘土組は、黙々とひたすらに粘土をこねます。こねます。こねます。



柔らかくならないと、色を合わせられませんし、まが玉の形もできません。



滑石組、しだいにまが玉の形に近づきます。



滑石組は、形が整った作業の最終工程です。
水の中でやすりをかけると、不思議です。透明のようで、つるつるする勾玉になりました。 完成です。



部屋に掲示された勾玉の写真。昔の人の飾りです。
 右側には、滑石製の作り方が表示されています。
 私の作品の出来栄は如何でしたか ？



粘土組の色粘土、12色あります。 完成品は見本として並べられています。
 粘土で成形されたまが玉は、オーブンで焼かれ、色つやが輝きます。

<勾玉作り アンケート>

平成30年11月11日

- 日時： 11月11日（日）午後1時30分～
- 場所： 平塚市埋蔵文化財調査事務所

記者名： 上谷 麻奈葉

<しつもん③> ねん土まが玉の人にしつもん！！

《体験前》	《体験後》
平田さん はじめてだから楽しみで 二見さん はじめて けれどみんな楽しんでく りました。 長々もさん はじめてだから、はじめての経験が 楽しみで楽しかったが玉を作った。	長々もさん うまくできてよかった。 二見 みんなで楽しくできてうれし かったです。 平田さん みんなで楽しくできてうれし かったです。 上谷さん うまくできてよかった。 二見さん うまくできてよかった。 上谷 うまくできてよかった。

■ 上谷さん、二宮さんの
2人が、参加した人達にアン
ケートを取ってくれました。

作品づくりに参加して、楽
しかったという意見が寄せ
られています。

来年も参加して“古代の人”
に変身しよう！！

- 日時： 11月11日（日）午後1時30分～
- 場所： 平塚市埋蔵文化財調査事務所

記者名： 二宮 真美利

<しつもん①> 人数をかぞえよう（正の字で書いてね！）

けずる人の数	ねん土の人の数
正正正正一	正正

<しつもん②> けずるまが玉の人にしつもん！！

《体験前》	《体験後》
・大変そう！！ ・時間がかかりそう ・楽しみ ・うまくできるかしら ・ワクワクしている	・いいと良くできた ・ツルツルしてよかった ・いいときれいにできて よかった。